

## 新たなメンバーで農業発展に努めて行きます

7月10日農業委員の改選があり、平成23年7月20日から平成26年7月19日までの農業委員が決まりました。

会長には、宿利原自治会の宿利原勝吉さん、会長職務代理者には辺志切自治会の近川正人さんが任命され、新たに8名の委員が勇退などにより選出されました。

各調査担当区域に分かれ、農地の売買や貸し借り、その他農業に関する相談に対応していきます。

8月は農地パトロール月間でもありますので、各農地などを巡回されます。



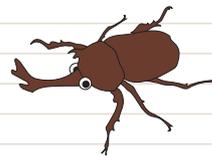
※名簿及び担当地区については9ページをご覧ください。

## 子供も親も楽しんだ錦江町まるごと体験ツアー

7月16日から田代地区を中心にまるごと体験ツアーを行っており、町外から多くのツアー客が訪れています。

ニジマス釣りや落花生掘り、かぶと虫採りなど都会では味わえないツアー内容となっています。特に落花生掘り体験などは落花生が木になっていると思っていた方もいました。

ニジマス釣りなどは、子供より大人の方が夢中になったり、参加者もリピーターの方が多く、錦江町をまるごと1日楽しんでいました。



## 今年もクラシックブドウ届けます!

7月21日、田代川原の花瀬観光農園組合のブドウ園が開園しました。

園児によるはさみ入れ式後、アイネ弦楽四重奏団のミニコンサートもあり、訪れた方々は巨峰を味わいながら音楽を堪能していました。同農園の柴立登代美さんは「発芽の時期に長雨で心配したが、糖度18度以上のいいブドウができた。多くの方に味わってほしい」と話しました。

同組合のしばたて観光農園・浜田農園とも9月中旬までブドウ狩りが楽しめます。



## 地域の安全見守ります

7月8日に錦江警察署で池田地区と宿利原地区の青パト隊出発式がありました。

5月に両地区とも「池田見守り隊」「宿利原見守り隊」として発足しました。

池田の吉崎紀男隊長は「隊員がまだまだ少ないので賛同できる方を増やし頑張っていきたい」と話しました。

青パト隊のガソリン代は、両地区の公民館から負担しており県内でも地域一体となって青パト隊を助成しているのは珍しいとのことでした。出発式後は、パトカーを先導に初パトロールに出発しました。



## プールでカヌー教室

7月14日に宿利原小学校プールにて教育委員会の主催で、自立心や危険察知力の育成を目的とし、カヌー教室を行いました。

カヌー教室希望者12名が参加し、ライフジャケットを着用しパドルの扱いや操作技術について学びました。

初めは、うまくバランスをとれず悪戦苦闘していましたが、時間が経つにつれ上達し最後はターンまでできるようになった子供もいました。

4年生の白井朔弥くんは「とても楽しかった。ターンもうまくできるよにがんばりたい」と話しました。

